

① 実態把握シート

○ 班

学校の課題

学習意欲

2,3年生の  
学習意欲の低い

特撮2年生に課題

基礎学力の定着

基礎学力が身につけていない

2年生  
基礎学力の定着に課題

基礎-基本の定着が定着

漢字 基本的語彙

計算事項の  
身につけていない

④ 問題理解、  
過程を重視

関数の基本事項の  
押さえていない

関数-図形領域の  
課題

先に見直すかの  
流れ

めざろ生徒像の  
共有化

教員間のめざろ生徒像の  
共有化

各教科42.5のめざろ生徒  
2322

研究の学校全体での  
共通理解が不十分

共通理解が  
737774

伝え力

発言発表が苦手

考えを発表・説明が  
苦手

考えをまとめる力が  
課題

伝えの仕方  
苦手

説明が苦手

説明・説明が  
苦手

自分の考えを  
話すのが苦手

自分の言葉で  
伝える

表現活動は発表書に  
形式を重んじている

⑤ 資料から情報を読み  
取る練習を

⑥ 表現活動の場面を  
授業の中で設定する

授業形態の工夫

振り返りの活動が  
必要

おまの時間  
確保

生徒が主体的に  
受け身

受け身の授業が  
多

話し合いの工夫

発言する機会が  
与えられていない

教師の授業の向上

⑦ グループでの発表・Xで  
と聞くと、準備時間や  
学習の

学習の  
場を、広げる

先生から生徒に伝える  
の「ドット」の工夫  
⑧ 表現の工夫

課題をまとめると...

○ 学習意欲が低い

○ 基礎学力の定着に課題

○ めざろ授業像の共有化

○ 伝え力が苦手

○ 授業形態の工夫

研究主題 **学習意欲を高め、自信をもって表現できる生徒の育成！**  
 ～ 言語活動の充実を通して ～

研究教科 小学校：国語・算数 中学校：全教科

目指す子供の姿	目指す授業像
<ul style="list-style-type: none"> <li>授業＝意欲的＝取り組む生徒</li> <li>基礎的・基本的な知識・技能を身に付けた生徒</li> <li>自分の考えを筋道を立てて説明できる生徒</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>考えたくなす課題設定の工夫</li> <li>生徒の主体的な活動を盛り込んだ授業</li> <li>ゆらぎに応じた、まとめと振り返りの工夫</li> </ul>

研究の重点(柱) 2つ～3つ  
 A 授業改善  
 B 家庭学習の充実と習慣化  
 C 生徒会や学校行事を活用した、発信力の向上

A: 授業改善の視点(3つ程度)  
 ① 学び合いの場の設定  
 ② 考えたくなす課題設定  
 ③ 基礎基本の定着

※以下は、上記の重点A:「授業改善の視点」の中から1つまたは2つ選び検討してください。

A: 授業改善の視点に対する教師の具体的手立て

①番

- ペア活動・グループ活動を盛り込む
- 自分の考えをもつ時間の確保をする
- 生徒の発言に対する、教師の問い返しの工夫をする
- 友達のことを聞いて、自分の考えを深める

A: 授業改善の視点に対する教師の具体的手立て

②番

- 実生活につながるような身近な課題を提示する
- 写真やICTを活用し、興味・関心を高める
- 思考が高まるような課題を提示する

③ 計画シート

0 班

月	内容			
4月	研究方針の 提案	目指す授業像の 共通理解	学力向上プラン の策定	学力調査の 自校採点
5月	模擬授業			学力調査問題の 出題傾向の把握
6月	研究授業	授業交流週間		
7月			生徒の交流集会 (運動会に向け)	各種アンケートの 結果分析
8月	講師招聘			学力調査の 結果分析
9月	模擬授業			学力向上プラン の見直し
10月	要請訪問	授業交流週間	生徒の交流集会 (文化祭に向け)	
11月	<small>小中連携</small> 授業交流			
12月				各種アンケートの 結果分析
1月		授業交流週間		
2月	検証		生徒の交流集会 (卒業式に向け)	各種アンケートの 結果分析
3月	次年度の 計画			